

問

1、新町建設5大プロジェクトの推進について
2、新町の「まちづくり」の戦略について

1、プロジェクトは、住民の期待に沿う位置づけと効果的な推進策が必要。

質問 「水と森の番人マイスター認定制度」の創設：どのようなマイスターが必要か。マイスター制度の前に、水と森という資源を活用した当町独自の活性化事業を起すべきではないか。

町長 様々な分野で卓越した技能と知識を持つている人をマイスターとして認定する。マイスター制度は、人づくりでもあり当町の今後のまちづくりに必要。

質問 新町と周辺地域との交流促進に向けた主要幹線道路の整備：国道

町長 362号上長尾バイパス建設は、旧街道商店街再開発の絶好のチャンス。道の駅となるような街道づくり構想と合致させた政策PRの中に含むべき。

町長 バイパス建設は暮らしを守るための整備であり、発生する付帯的な課題への対応は次の段階とすべき。

質問 「本川根振興センター（仮称）」の整備および新防災システムの構築：総合支所建設は住民の意思と期待に沿った有効な投資をすべきであり、箱物を作ってはならない。

町長 総合支所は、北部地域としての地域振興、まちづくりに身近なところで住民サービスができる事務スペース・会議室が必要。また、北部地域としての災害対策本部機能を持たせる。



原田議員

質問 「日本一安心で安全な銘茶産地宣言」プロジェクト：「川根茶クリンチェーン（仮称）」とはどういうものか。川根インダストリー（株）諸田製茶（有）は懸命な努力でお茶を素材とした製品開発をしており、川根茶PRの中に含むべき。

町長 茶園管理から工場、店頭に至るまでの一連の安全な管理システムの構築による面的な広がりの中で川根茶ブランドを維持していくという考え方。

質問 地域光ネットワークの整備：町独自で光ネットワークの構築を行うには莫大な資金が必要。そのため慎重な対応をすべき。

町長 情報の地域格差の是正、福祉・防災等の行政サービスの向上が目的。住民ニーズを調査し、起業促進、若者定住化対応等からも情報通信基盤の整備をしていきたい。

質問 ベンチャービジネス等 起業への対応：間伐材を活用した商品（ログハウス、茸）の開発等新規ビジネスを研究している人達がこの地にいる。どのような支援ができるか。

町長 この地で現在活動している民間企業の事業展開を支援することが大事であり、この地の地域資源と人材の活用による事業開発を支援する。

質問 「まちづくり」の推進協議会、観光協会とNPOやグループの活動への対応：カヌーの町づくりに情熱を持つ当町のNPO第1号である「バイオ・リージョン」が立ち上がってくれた。このようなまちづくりグループへの支援についてどのような考えがあるか。

町長 NPO地域づくり活動には地域振興関係団体活動補助金の制度の活用等が考えられる。

質問 「まちづくり」事業についての地域住民からの提案への対応：観光拠点のネットワーク再構築への提案、景観伐採を促進すべきとの意見も多

町長 静岡県自然百選の梅地赤松天然林、山犬段など当町の有数の資源の活用について、お茶街道推進協議会、観光協会との連携を図りながら再整備への対応を行う。景観伐採については行政だけでは限界があり、自治会等地域でも意識を高めて頂く必要がある。



間伐材を利用したカントリータイプのログハウス

町長 県の各組織（静岡産業創造機構等）の支援を考えた。地元産業の育成という観点から当ではまる補助体系を探したい。

質問 リゾート開発等民間企業の進出への対応：ダム・川の周辺にリゾート地としての適地がある。景観・環境保全に関する規制も掛けながら民間を誘致するという考えはないか。

町長 この地では現在活動している民間企業の事業展開を支援することが大事であり、この地の地域資源と人材の活用による事業開発を支援する。

質問 「まちづくり」の推進協議会、観光協会とNPOやグループの活動への対応：カヌーの町づくりに情熱を持つ当町のNPO第1号である「バイオ・リージョン」が立ち上がってくれた。このようなまちづくりグループへの支援についてどのような考えがあるか。

町長 この地で現在活動している民間企業の事業展開を支援することが大事であり、この地の地域資源と人材の活用による事業開発を支援する。

質問 「まちづくり」の推進協議会、観光協会とNPOやグループの活動への対応：カヌーの町づくりに情熱を持つ当町のNPO第1号である「バイオ・リージョン」が立ち上がってくれた。このようなまちづくりグループへの支援についてどのような考えがあるか。

町長 NPO地域づくり活動には地域振興関係団体活動補助金の制度の活用等が考えられる。

質問 「まちづくり」事業についての地域住民からの提案への対応：観光拠点のネットワーク再構築への提案、景観伐採を促進すべきとの意見も多

町長 静岡県自然百選の梅地赤松天然林、山犬段など当町の有数の資源の活用について、お茶街道推進協議会、観光協会との連携を図りながら再整備への対応を行う。景観伐採については行政だけでは限界があり、自治会等地域でも意識を高めて頂く必要がある。

町長 NPO地域づくり活動には地域振興関係団体活動補助金の制度の活用等が考えられる。

質問 「まちづくり」事業についての地域住民からの提案への対応：観光拠点のネットワーク再構築への提案、景観伐採を促進すべきとの意見も多

町長 静岡県自然百選の梅地赤松天然林、山犬段など当町の有数の資源の活用について、お茶街道推進協議会、観光協会との連携を図りながら再整備への対応を行う。景観伐採については行政だけでは限界があり、自治会等地域でも意識を高めて頂く必要がある。

町長 NPO地域づくり活動には地域振興関係団体活動補助金の制度の活用等が考えられる。

質問 「まちづくり」事業についての地域住民からの提案への対応：観光拠点のネットワーク再構築への提案、景観伐採を促進すべきとの意見も多

答
新町のまちづくりの根幹となる基本理念に沿って推進する…